

科目区分	専門教育科目	授業科目名	教育実習Ⅱ			科目コード	26Y511	担当者	本村 弥寿子、織田 芳人、福井 昭史、中村 浩美、船勢 肇、山中 慶子、三原 ミヨ子、小槻 智彩、宮崎 美緒子			担当形態	複数
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	秋学期	単位数	2	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	幼稚園教諭必修		
授業形態	実習	履修条件	入学時から本科目履修開始までの通算GPAが1.20未満の者は、原則として、本科目を履修することができない。						教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	教育実践に関する科目		
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び科目との関連								科目に含めることが必要な事項	教育実習		

授業の主題	大学で修得した内容をふまえ、幼稚園の役割や機能を観察や子どもとの関わりを通して具体的に理解する。また、保育の計画、実践、記録、評価を経験し、教諭の業務内容や職業倫理、保護者支援について総合的に学ぶ。			課題等への対応 (フィードバックの方法等)	個別事前指導で、実習の課題を個別に添削する。また、事後指導において、実習課題の達成具合について担当教員と話し合う機会を設け、実習評価を行う。			
授業の方法	学外実習（幼稚園、幼保連携型認定こども園、幼稚園型認定こども園に2年次10月に2週間）			アクティブ・ラーニングの実施方法	保育現場での学習は、すべてアクティブラーニングである。			

授業計画		事前・事後学修
	<p>&lt;2年次10月&gt;</p> <p>○幼稚園、幼保連携型又は幼稚園型認定こども園での教育実習（2週間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加実習</li> <li>・部分実習</li> <li>・責任実習</li> <li>・実習記録の記入、保育指導案の作成、教材作成等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育指導案作成</li> <li>・教材研究</li> <li>・実習報告書の作成</li> <li>・自己評価</li> </ul>
		事前・事後学修時間
		60分

教科書 [書名/著者名/出版社]	教育・保育実習の手引き/長崎女子短期大学、学生・養成校・実習園がともに学ぶ これからの時代の保育者養成・実習ガイド/大豆生田啓友・澁谷行成・鈴木美枝子・田澤里喜編集/中央法規	受講生へのメッセージ	幼稚園での実習は、あなたが目指している職業観を実際に確認する機会でもあります。子どもたちや現場の先生方から多くのことを学んでください。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

